

サイエンス・リサーチ・カンファレンス（SRC）2022 応募規定と注意事項

1 参加条件について

- (1) 要項の対象者であれば団体、個人にかかわらず参加が可能であるが、サイエンス・リサーチ・カンファレンス 2022（以下、本大会と記載）の趣旨を十分に理解すること。
- (2) 発表者、参加者は自宅から参加することとするが、自宅にインターネット接続環境がない場合は、研究会事務局に連絡する。
- (3) 担当教員の参加は必ずしも必要ではないが、参加を制限するものではない。また、当該校で判断した場合、学校を会場として生徒が参加することも可能であるが、この場合は教員にも参加していただきたい。なお、必要な機材はすべて当該校が用意するものとする。
- (4) ソーシャル・ディスタンスを確保し、新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス等の感染予防をすること。

2 募集演題数

本大会では、口頭発表の演題を 10 題募集する。

- ・口頭発表（10 題まで）

参加校 1 校からの応募数の上限は口頭発表 2 題までとし、事前審査の後に本審査進出演題（10 演題）を決定する。審査は、提出された要旨を審査基準のもとに、点数化して決定する。なお、審査基準は次のとおりとする。

○審査基準

- ① テーマの目標設定は適切か
- ② 目的を達成するための方法は適切か
- ③ 結果はわかりやすくまとめられているか
- ④ 論理的な考察がなされているか
- ⑤ 全体的に見やすくまとめられているか

3 発表方法について

- (1) 発表は、Zoom を使ってオンラインでライブ配信する。
- (2) 発表は、1 人でも複数人でも可能である。
- (3) 質疑応答は Zoom のチャット機能を利用する。

4 カルテの発行

本大会で発表されたすべての発表に対し、研究会は評価できる点と改善を要する点を記載したカルテを作成してそれぞれのグループに送付する。また、応募したが発表できなかったグループには、要旨の書き方についてのカルテを作成し、研究をより魅力的に見せる要旨の書き方について指導する。

5 参加申し込みについて

参加申し込みは、博士教員教育研究会 HP (<https://akitaphd.wordpress.com/>) にある応募フォームから必要事項を記入して 1 月 21 日（金）までに行うこと。E-メールのアドレスは、Zoom の ID とパスワードの送付に必要なため、必ず本人に連絡がつくものを使用すること。

(1) 発表を希望する場合

1) 個人参加者

個人で発表会の参加を希望する場合は応募フォームに必要事項を記入し、発表要旨を含めて1月21日（金）までに申し込むこと。

2) グループ参加者

グループで発表会の参加を希望する場合は、参加希望者それぞれが博士教員教育研究会 HP (<https://akitaphd.wordpress.com/>) にある応募フォームに必要事項を記入し、1月21日（金）までに申し込むこと。グループの代表生徒は、登録フォームから発表要旨も提出すること。

(2) 聴講を希望する場合

参加希望者は、博士教員教育研究会 HP (<https://akitaphd.wordpress.com/>) にある応募フォームに必要事項を記入し、申し込むこと。

6 要旨の書き方について

申し込み時に送付する要旨はA4サイズで1枚とし、タイトル、研究分担者、指導者名、所属校、目的、方法、結果、考察、参考文献を明記すること。結果には表やグラフを添付することもできる。提出された要旨は、そのまま講演要旨集としてまとめ、研究大会で配布するとともに研究会 HP でも公開するため、誤りのないように記載すること。

7 口頭発表について

資料作成に使用するソフト、アプリに制限は設けないが、発表資料(スライド等)をPDF形式にしたものを発表3日前までに担当教員から事務局にEメールで提出する。発表資料は、著作権に抵触しないものを使用して作成すること。発表と質疑応答はオンラインで実施するため、事前に発表場所とカメラ位置を確認し、接続テストまでに準備する。